

令和2年度実施事業(政策企画課)について

令和2年度 石岡市イクボスセミナー

この度、令和2年9月29日に石岡市で2回目となる「石岡市役所イクボス宣言」を行いました。谷島市長、児島教育長、並びに幹部職員がイクボスセミナーに参加し、ワーク・ライフ・バランスの普及啓発をさらに進めるとともに、職員のワーク・ライフ・バランスの推進に取り組みました。



□ 宣言に先立ち、経営者・管理職のためのイクボスセミナーを開催

NPO 法人ファザーリング・ジャパン代表理事である安藤哲也氏から、「イクボスが実現する職員がいきいきと活躍し成長する職場～多様化する職場の人材を活かすマネジメントとは?～」という講演をいただきました。

男女問わず全ての労働者にとって、「育児や介護、その他私生活」などの生活事情に理解を示す「イクボス」の存在が、働きやすい環境のために必要となっています。

講座では、「イクボス」の考え方や社員に対するワーク・ライフ・バランスの推進により「限られた人材・限られた時間」の中で生産性を高める対応策を学びました。

- | | |
|--------------------------|---------|
| 1部:イクボス企業同盟・石岡市職員向けセミナー | 参加者 23名 |
| 2部:市長・教育長・管理職(部長級)向けセミナー | 参加者 13名 |



□ 市長による宣言及び宣言書への署名。

イクボスセミナー終了後、イクボス宣言には、NPO 法人ファザーリング・ジャパンの安藤代表理事に立会人となっていただき、石岡市長をはじめ、幹部職員によるイクボス宣言を行いました。



私は、石岡市男女共同参画基本計画の実現にむけ、「イクボス」として、次の行動を実践することを宣言します。

- 1 いきいきと働ける環境をつくり、仕事と生活の両立を目指します
- 2 仕事の効率化とその見直しを進め、チームワークで組織力を高めます
- 3 何でも相談できる風通しのよい組織を整備します
- 4 自らも、仕事ばかりでなく私生活をバランスよく楽しみます
- 5 関係団体と民間企業へ働きかけ、イクボス宣言を進めます

石岡市イクボスハンドブック



今回、イクボスセミナーの開催に伴い「石岡市イクボスハンドブック」を作成しました。

現在、共働きでの育児や介護等により制約を受ける社員が増加するなど、社会状況は常に変化しています。職場環境・働き方の変化などに対応するためにも、イクボスが組織に必要です。「イクボス」だけでなく育児中の人も実践できる基本的な考え方、職場にもたらす効果、仕事をスリム化するポイントなどイラストを交えて紹介しています。

ハンドブックは政策企画課窓口または ⇒ 市ホームページからダウンロードできます



INDEX	これがイクボスだ！	p2
	イクボスが必要とされる背景	p3
	イクボスが職場にもたらす効果	p4
	職場環境、見直しのポイント	p5
	すでにできる仕事のスリム化にチャレンジ！	p6
	家族育児を推進しよう！	p7